



月刊

社協だより

2019年 5月 号



発行：狩留家地区社会福祉協議会 編集：広報部
広島市安佐北区狩留家町3144番地 TEL：844-0826

令和元年、狩留家は...

狩留家で皆様と共に地域活動を始めてから今年で十年目と成ります。先ず、平成二十四年に「NPO狩留家」を立ち上げ、「狩留家なすで町おこし」をしようと考え、「狩留家なすの特産品化」に奔走しました。

更に外部の方が「狩留家に訪れたくなる町」にするために、狩留家郷土史研究会を中心に、狩留家の史跡探索会、史跡再発掘の促進がなされました。「狩留家の水車」建造もその一つの活動です。催しとしては、「芸備線開通百年祭」「狩留家なす収穫祭」「中須賀橋竣工祝賀会」そして昨秋行われた「芋煮会」等があります。

狩留家・町づくり推進協議会では、令和元年の今年、企業の誘致促進や広島市のコミュニティセンター導入促進活動は当然として、「何か一つでも目に見える動きをしよう。」大きく一步を踏み出そうと決意しています。

湯坂ふれあいサロン

毎月第一か第三の土曜日に、湯坂ふれあいサロンを開いています。料理をしながら次回の献立を決め買い物当番に当たったスタッフは、自分の考えで材料を買います。

山崎政憲さんのハーモニカで歌を歌ったり、ラジオ体操をしています。貞廣隆道さんの湯坂昔話を聞いて知らなかったことがたくさんあり「へえー」「はあー」と...

黒川にご連絡下さい。夢の実現に向けて具体的に動き始めるのが令和元年です。(会長記)

楽しかったです。最後は、「それいけカープ」で盛り上がりました。「桃太郎」や「猿蟹合戦」の紙芝居は、自分たちの思った感じで絵を描いたり色も思い思いに塗り個性が出て面白いです。

認知症の予防には、人と話をするのがいいそうで「月一回、参加してみようかな」と思う方はどうぞお近くのサロンを覗いてみてください。お待ちしております。

理事会報告 (令和元年五月十四日)
議題
一、新任理事に委嘱状の授与
二、安心ネット災害時救護計画の提出
三、高齢者日帰りバス遠足について(六月五日)
四、認知症研修会について(七月十日)

役員退任のあいさつ

今年度三名の方が、理事を退任されました。長い間ご苦勞様でした。退任された後も狩留家地区の福祉活動にご指導とご協力をお願いします。退任された方の声を紹介します。

子供会育成会 岡崎美由紀
様々な活動をされていることを知ることが出来ました。一年間と言う短い間でしたが、いろいろな経験をさせていただきました。とても感謝しております。ありがとうございます。

副会長 貞廣隆道
社協の役員を六年間させていただき、理事会や諸行事に参加し、色々な勉強が出来ました。どうもありがとうございます。

今後は、社協活動を側面から応援していきます。
狩小川小学校PTA代表 太田雅代
一年間、PTAの代表として関わらせていただきました。狩小川フェスタ等の学校行事にも社協の皆様

四月資源ごみ売上 二万一千円

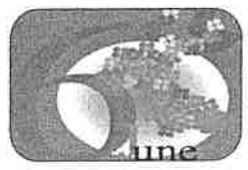
新任役員の紹介
富原正成 (副会長)
二野下章子 (福祉委員)
吉中達也 (福祉委員)
早稲田正美 (子ども育成会)
古本珠紀 (狩小川小学校PTA代表)
三浦達也 (グループホーム)



月刊

社協だより

2019年
6月号



発行：狩留家地区社会福祉協議会 編集：広報部
広島市安佐北区狩留家町3144番地 TEL：844-0826

自然資源が危ない

三千年の昔から変わら
ない、生きた化石と称さ
れている大山椒魚（オオ
サンショウウオ）が狩留
家に生息していました。
七・六の豪雨の時に流さ
れたり、その後の河川改
修の時に生息場所を失っ
たりして居なくなってい
ました。

狩留家は昭和年代中期
頃から衰退の一途をたど
り「ないない何もなし狩
留家」となっていました
が、しかし狩留家には史
跡や自然の資源がありま
す。中郡道を始め、紅梅
山、西神社、東神社、薬
師堂など各種の資源があ
ります。また、川には大
山椒魚や源氏ホタルが生
息し川沿いの林や草むら
にはヤマセミ、カワセミ、



ルリビタキ等の珍鳥がい
ます。
狩留家には人為的な施
設はないが、現代人が心
の安らぎとして求める史
跡や自然資源は沢山ある
と強がりを持って過ごし
てきました。
七・六の豪雨災害によっ
て、このような自然資源
ですら失われた可能性が
あります。
ホタルが一番多く飛び
交う六月十日前後にホタ
ルの生息状況の調査に出
かけました。数回観察し
ましたが、毎回十匹程度
の光の点滅を確認できた

日帰りバス遠足

六月五日（水）四十五
名の参加者で、グランド
プリンスホテル広島に行
きました。最高齢の人は、
百二歳の方でした。晴天
に恵まれ、マイクロバス
の窓からの景色は、最高
でした。高速道路を通っ
たため、約三十分で到着
したため、約三十分で着
会食までの時間は、お
しゃべりタイム。二十一
階からの景色は、箱庭を

くらしいです。
豪雨によって湯坂川の
流域は護岸が破壊され、
傍にある田んぼの断面が
露出しています。例年で
はアシなどの草むらにオ
オサンショウウオやウナ
ギ、ナマズ、ハヤなどの
巣穴があり、そして川底
にはカワニナなどが生息
していました。
市や県に、コストや時
間のかかる自然保護中心
の復旧工事を要請するわ
けにはいきませんが、狩
留家としても貴重な資源
を「なくしたままで済ま
せる」わけにはいきませ
ん。皆さん「何が出来る
か」検討しあいましょう。
(会長記)

見ているようで素晴らし
かったこと！料理が出て
くるとおなかのすいてい
る人は、「待ってました」
というように手が伸びま
す。中国料理を半分くら
い食べたところからのカラ
オケタイム。自慢の喉で
熱唱する人が多く、控え
めな人は歌いそびれたそ
うです。(笑)
お酒を飲んだ人も、飲

理事會報告（令和元年六月十一日）
議題
一、狩留家なす収穫祭について（六月三十日）
二、認知症研修会について（七月十日）
三、ちびっこ広場納涼まつりについて（七月二十日）

「ミンナノチカラ」

豪雨災害から一年、鳴
川や湯坂川の中流や上流
はまだまだ復旧が進まず、
いまだに住み慣れた我家
で生活が出来ていない家
族が有ります。その重苦
しい課題が残る中、心温
まるニュースが飛び込ん
できました。
安佐北区出身の「リーガー
田坂祐介さん（ジェフユ
ナイテッド市原・千葉）
の呼びかけで、全国三百
九十名の「リーガー」の方
々の募金三百二十万円
が「ミンナノチカラ」と

まなかつた人も最後の曲
は、「それゆけカープー！」
やっぱり締めは、この歌
だねー。盛り上がりまし
た。
ホテル側のサービスも
あり、接客もよかったです
。帰りのバスの車窓か
ら見ても、海田大橋や眼下
に見える街並みを見ている
間に予定より早く湯坂口
に到着しました。みなさ
ん無事帰宅されました。
次回も多くの方の参加を
願っています。

称して安佐北区の被災し
た地区社協や支援活動を
担った団体等に寄贈され
ました。狩留家地区社協
も二十万円頂きました。
私はテレビでサッカー
を観戦しますが、あの若
者たちが被災地に思いを
はせ、募金して下さった
のだと感謝しながら見て
います。
寄附金は狩留家の福祉
のために大切に使用しま
す。
(事務局)

五月資源ごみ売上 二万一千円



月刊

社協だより

2019年
7月号



発行：狩留家地区社会福祉協議会 編集：広報部
広島市安佐北区狩留家町3144番地 TEL：844-0826

狩留家は今！

最近「狩留家」や「狩留家なす」が度々マスメディアに取り上げられています。

六月十三日、中国新聞で狩留家なすの新たな栽培法「袋掛け栽培」について報道されました。それを皮切りに、予期しなかったRCCの「元就」の取材・報道に続き、六月三十日に行われた「狩留家なす収穫祭」と「被災後の湯坂の現況」についての報道、続いてNHKのお好みワイドひろしまでは「狩留家なす」を紹介して頂きました。

七月八日、ANAクラウンホテルで行われた西日本豪雨災害復興支援チャリティで、被災した狩留家なすを応援しようと「狩留家なす」が紹介されました。更に、RCC移動ラジオ放送による「狩留家なすや狩留家の災害後の現況」の紹介など約一ヶ月の間に大小合わせて十三回もの報道デビューがありました。その上、日本最高峰のレシピ会社「エピレシピ」に「狩留家なすメニュー」

が三十二品もアップされています。

こんなに頻繁にマスメディアによる広報がなされる、片田舎の狩留家はどのように動くのでしょうか。

町地区にグループホームが出来ました。更に今の三倍規模のホームを建設するそうです。

外食産業の店を出した

いと、家探しをしている若い人も居られます。徐々に新たな展開が始まる予感がします。

狩留家では町民の力で花壇が増えて、毎年、新春文化講演会、狩留家なす収穫祭、ちびっこ広場の納涼祭り、盆踊り、芋煮会等の行事が実施され、小さな狩留家は皆の活動でひしめいています。賑わう町づくりからは必ず新しい何かが生まれます。(会長記)

認知症研修会に参加して

一般的に認知症と言えば、アルツハイマーと思っ

人間にとって一番大事なのは、頭(脳)であること



理事会報告 (令和元年七月九日)

- 一、「かがわ水辺の楽校原爆慰霊碑」への参拝について(八月六日)
- 二、狩留家の星を見る会について(八月十七日)
- 三、敬老祝賀会に案内状を配布する高齢者について

います。

研修参加者は、六十三名と多くの方が参加され、講師のかがわが松山先生もとても喜ばれていました。講演の中では、先生のお話に拍手あり笑ありで、とても有意義な

研修会となりました。このような有意義な会を企画されたスタッフの皆様

「ちびっこ広場納涼まつり」再び

七月二十四日土曜日、令和初の「ちびっこ広場納涼まつり」が開催され

中止となったが、今年は煙火の音を耳にし、うれしさと共に胸の高鳴りを覚えた。

かわい子ども達が続々とちびっこ広場に集まってきた。名前はわからずとも笑顔で声をかけ手を振れば、自然と笑顔で手を振り香返してくれる。こんなささいなふれあい

六月資源ごみ売上 一万九千円

2019年
8月号



社協だより

月刊

社協 かるが

発行：狩留家地区社会福祉協議会 編集：広報部
広島市安佐北区狩留家町3144番地 TEL：844-0826

「黙祷を捧げ、平和を誓う」

狩小川小学校の裏の水辺の楽校のタブの木の傍らに、原爆で亡くなった七百余名の方々の霊を慰めるための慰霊碑が安置されています。

例年その場所で、狩小川小学校の児童さんを中心に黙祷を捧げ、二度とこのような犠牲者を出さないようにと願って、児童代表が平和を誓う作文を読み、皆で折った折鶴や花束を捧げて、静かに慰霊の行事が行われてきました。

今年の八月六日は残念ながら小雨が降り、行事は小学校の体育館の中で行われました。一校時目には、児童は各教室でそれぞれ広島府平和公園で行われている原爆慰霊祭の行事を視聴して体育館に集まりました。私達大人も理科教室で、同じくテレビで慰霊祭を視聴し、体育館に移動しました。

地域の大人達を交えた平和教育と慰霊行事は、男子児童の司会で、静かに進められました。戦後七十四年、先生方

も児童達も全く戦争を知らない世代の人達、その方々が「戦争と平和」について教育として取り組み、語り繋いでいます。「平和」をどの様に捉えさせ、どのように伝承するのか大変重要な課題だと感じました。

狩留家町内盆踊り大会

”バーン”煙火が上がると。八月十三日、今宵は令和最初の盆踊り大会。災害を乗り越え狩留家は、復興の兆しにあります。



2019.08.13 18:47

ご先祖様をお迎えし、北部も湯坂も町も西も、さあさあ皆踊りましょう。子ども会の屋台は、提灯の明かりがひとときわ郷愁を誘い、農協のお兄さんは熱さをいとわずイカを焼き、レディーは、昔の乙女が腕によりをかかけ、盆踊りメニューを提供。故郷の夏の味として皆様の心に残りましたか。櫓の上にも味は届きましたか。御霊音頭に鈴木主水、お話が長い歌になつてい

狩小川小学校は折角広島にあるのだから、毎年平和記念資料館や原爆ドームの見学会をしたら、語らずして平和教育が出来るのではないかとも思いました。男子児童の司会の下、静かに会は進行され、平和を願う歌を斉唱して閉じられました。(会長記)

理事会報告 (令和元年八月二十日)

- 議題
- 一、敬老祝賀会について(九月十六日)
 - 二、配食について(十月三日)
 - 三、かがわ子どもフェスタについて(十月二十七日)

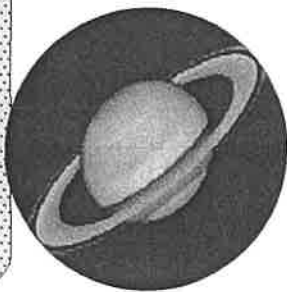
ます。二曲も歌えば喉カラカラですね。早々、抽選会は、どうでしたか。ビールが当たって大喜びの人を見かけましたよ。我が家は、夫と私でたまごニパック。充

分です。皆様お疲れ様。台風十号に備え、櫓は、骨組みだけになりました。明かりが消され、集会所にも夜の帳が降りてきました。

「夜空の観察」

狩小川小学校 四年一組 西村笑里

私は、狩留家集会所で、「夜空を観察しよう」という会に参加しました。始めに、夏の三角がどこにあるかを教えてもらったり、星ざ早見表を作ったりしました。その後外に出て、望遠きようで星を見ました。私が一番に残った事は、土星を見た事です。あんなに遠くなのに、土星の輪っかが見えるなんてすごいなあと思いました。



七月資源ごみ売上 一万五千円